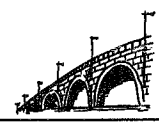


平成8年
5月5日
第1523号

にいがた



人口	481,353人 (-3,093)
男	233,481人 (-1,790)
女	247,872人 (-1,303)
世帯数	174,950 (-1,233)

住民基本台帳による。()は前月比

発行日 毎週日曜日 発行新潟市
〒951 学校町通1-602-1 編集 総務部広報課
印刷 印刷第一印刷所

下水道特集

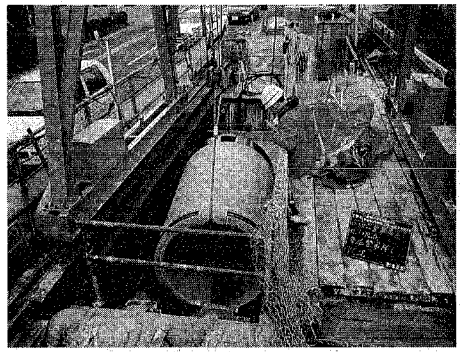
発行日 毎週日曜日 発行新潟市

第8次5カ年計画がスタート 普及率52%達成へ(8年度末)

下水道

平成七年度にまとめられた第八次下水道整備五カ年計画が本年度から始まりました。市では、第七次五カ年計画に引き続き下水道を生活基盤整備の重点課題としてとらえ、下水道普及率年平均3%アップを目標にさらに整備を進めます。これにより、本年度末の下水道普及率は農業集落排水事業などを含め五二%に達する見込みです。

第八次五カ年計画の初年度当初は十一%増の約二二%に当たる平成八年度は、五十五億円を投入し、坂井公共下水道建設事業に前年、東、小針、真砂、浦山、網



8年度の下水道建設事業費は昨年の11%増

川原、女池、小張木、山木、戸、錦町、中野町など約二百三十五分の処理開始を予定しています。

本年度末の下水道普及率は農業集落排水事業などを含めると五二%に達する見込みです。市民の一人一人が下水道を利用できるようになります。

管理部門では、本年度から中部下水処理場内にポンプ場管理センターを建設し、同施設は平成十年度に供用開始を目標としており、市内に分散するポンプ場を遠方監視制御によって集中管理し、降雨状況や気象予測に応じて、ポンプ場の迅速かつ効率的な運転を図るものです。

雨水対策では、平成九年度の供用開始に向けて松島ポンプ場の設備工事を行うとともに、東堀幹線や白山公園ポンプ場の整備を引き続き進めます。

また、浸水の原因となる雨水について、流出抑制を目的とする雨水排水抑制計画調査を行います。

本市では、雨水を各ポン

普場や排水路から河川へ排水していますが、近年は都市化の進展とともに自然地表の保水、遊水機能が減少し、大量の雨水が短時間で流出するようになっています。

これを踏まえ、同調査は今まで単に排水して地下に浸透させたり、一時的に貯留させる方法などについて検討を行うものです。

これにより雨水の地下還元を促すなど環境に配慮した整備を図ることにより、浸水被害を強い安全で快適なまちづくりを目指していきます。

今年七月、中部下水処理場内に総事業費約三十五億円を投じ、平成六年度から建設を進めてきた汚泥焼却施設が完成します。

市では、下水処理場から発生する汚泥をこれまで産

県内で初めて 汚泥焼却施設が完成に

業務廃棄物として埋め立て処分してきたが、埋め立てには多大な用地を必要とし、近年は処分地の確保が極めて難しい状況となつて

汚泥焼却施設は、下水道の普及にとり重要な建設費材の有効利用を検討

建設費材など有効利用を検討

これにより処分地の延命化を図るとともに、焼却後の汚泥灰についても、下水道工事の埋め戻し土など建設費材への有効利用を検討してまいります。

一筋の道

稲作り 岡田友一さん (81歳、江口)



稲作りこの道80年。代々受け継がれた技とともに、年々磨きこまれた道具が所狭しと並んでいます。

稲作りを始めたのは二十歳の時。「子どものころから稲作りを始めたのは二十歳。二十歳のころから稲作りを始めたのは二十歳。二十歳のころから稲作りを始めたのは二十歳。」

一子相伝の技

「稲は底が命」と語る岡田さん。厳しいまなざしと軽快な手さばきで、次々に木の束を縦に割り、削りあげていきま

稲作りを始めたのは二十歳の時。「子どものころから稲作りを始めたのは二十歳。二十歳のころから稲作りを始めたのは二十歳。」

稲作りを始めたのは二十歳の時。「子どものころから稲作りを始めたのは二十歳。二十歳のころから稲作りを始めたのは二十歳。」



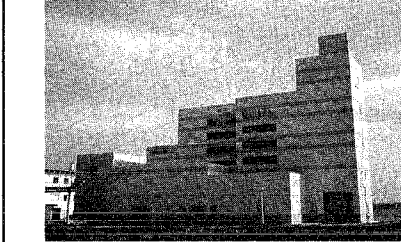
新潟小学校の児童99人 卒業記念にトンネル探検

大雨による浸水被害から、市民生活を守るため平成五年から進めている雨水排水改善事業。このたび、第一期工事として大知公園周辺の浸水解消を目指した、東堀三号雨水幹線が完成しました。

東堀三号雨水幹線は、大知公園(オギノ通り)鍛冶小路(東堀通四番町)の間を通る延長二〇三、四、直徑二、四の雨水専用管です。工事は、シールド機によるトンネル工法で施工されました。

三月十四日、発進基地に隣

幹線の完成を記念して、三月十四日、発進基地に隣



完成間近となる汚泥焼却施設

さらに同施設は、熱交換や汚泥から出る消化ガスを利用して

さらに同施設は、熱交換や汚泥から出る消化ガスを利用して

市役所・市教育委員会

☎228-1000 (代表)

二スガーデンにいがた...276-8900
 園 芸 セン タ ー...286-1034
 道 局...266-9311
 水 保 病 院...241-5151
 市 民 健 康 所...243-5311
 石山地区保健センター...286-4450
 鳥屋野地区保健センター...286-2373
 北地区保健センター...259-7332
 西 保 健 所...266-5171
 西地区保健センター...262-3405
 坂井輪地区保健センター...260-3255

☎228-2822 (代表)

急患診療センター...228-2822
 休日歯科診療センター...283-3030

急患診療

(保険証を忘れず！)

診療時間以外には急患診療センターに電話してください (内・小児科急患診療センター)

☎228-2822

◎内科・小児科	◎歯科
日曜・休日 午前8時～午後11時半	日曜・休日 午前10時～午後5時
土曜日 午後2時～11時半	東興科医師会
平日午後7時～11時半	休日歯科診療センター
市医師会急患診療センター	北地区内南3-8-13
白山通180-5	

※ほかの診療科も紹介

☎228-2822

☎283-3030

江東地区市政懇談会

日時 五月十八日(午後一時半から会場 万代市民会館
 対象 沼垂、東新潟中央、長橋、八千代在住の市民
 問い合わせ 市民相談室 長橋2067番へ